

令和 2 年 12 月 21 日

京都市立東総合支援学校

令和 2 年度 京都市立東総合支援学校 前期学校評価アンケート

1 前期学校評価のねらいと方法

(1) ねらい

◎今年度の学校運営の重点項目に沿って、教職員・保護者・児童生徒に対してアンケート調査を実施することによって、前期の取組に対する達成状況等を明らかにする。

◎達成項目や課題項目について、教職員・保護者と情報共有し改善に向けて取組む。

(2) アンケート実施方法

◎ 調査対象 : 教職員, 保護者, 児童生徒

◎ 時 期 : 令和 2 年 9 月中旬

◎ 調査方法 : 各項目について「実現度」を回答

◎ 回 答 者 : 教職員・保護者(1 家庭に 1 枚)・児童生徒

◎ 調査内容 : 今年度の学校経営の重点項目に沿った項目と休業措置に関する項目にてアンケートを作成

2 回答率

	保護者	児童生徒 (中・高等部)	教職員
回答数 (昨年度)	106 (97)	55 (42)	105 (112)
回答率	72.6%		84.7%

3 質問項目

(1) 教職員

1 「個別の包括支援プラン」の活用を進め、児童生徒、教職員、保護者が一体となった「生きる力」を育む教育の充実

- 1-1 児童生徒は、目標を持って学習に取り組んでいる
- 1-2 児童生徒は、規則正しい生活リズムを身に付けてきている
- 1-3 児童生徒は、自分に合ったコミュニケーション力を身に付けてきている
- 1-4 教員は、個別の包括支援プランに基づいて計画的な指導を行なっている
- 1-5 教員は、児童生徒の夢や願いの実現のために、授業づくりや授業改善に取り組んでいる
- 1-6 個別の包括支援プランをもとに、短期(長期)目標や評価を保護者に適切に伝えている
- 1-7 週予定等により、学習内容や行事計画を保護者に適切に伝えている
- 1-8 保護者からの相談に適切に対応している
- 1-9 本校の教育目標や方針、内容を理解している
- 1-10 保護者は、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している

2 児童生徒一人一人にとって安心安全で、意欲の高まる学習環境づくり

- 2-1 日常的に校内や教室の清掃、美化に取り組んでいる
- 2-2 教材・教具や備品は整理整頓されている
- 2-3 児童生徒の健康を意識して、保健、衛生管理に留意している

3 全ての教育活動を通した規範意識の育成

- 3-1 児童生徒が、規律ある生活習慣やルールを守る態度を身に付けるための指導や支援を行っている

- 3-2 児童生徒が、あいさつや正しい言葉づかいができるように指導や支援を行っている
- 3-3 児童生徒は、友だちに対して思いやりを持ち、お互いに協力している
- 3-4 学校いじめの防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めている
- 3-5 いじめ等に関する児童生徒・保護者の訴えや相談内容を共有している

4 自他の生命を尊び、自尊感情を高め、互いに支え合い、ともに心豊かに生きることを目指す人権教育の推進

- 4-1 教員は、児童生徒の生活年齢や発達段階に応じた人権教育を行っている
- 4-2 教職員は、児童生徒の人権を尊重した言葉かけや指導、支援を行っている

5 小・中・高一貫した計画的組織的な進路指導による適性に応じた進路選択と社会参加の実現

- 5-1 キャリア教育の観点に立ち、児童生徒の生活年齢や発達段階、進路に応じた学習や実習を行っている
- 5-2 ケース会議や学習会等を通して、保護者に進路情報を適切に伝えたり、進路方針の共有ができていたりしている
- 5-3 キャリア教育の観点に立ち、児童生徒の実態と進路に応じた関係機関との連携ができています

6 校種間連携と交流及び共同学習の推進。保護者や地域の方々、大学関係者、産業界等の積極的な参画を得た、地域ぐるみ市民ぐるみの学校づくり

- 6-1 園や小・中学校、学部間の引継、学部や学年間の引継は適切に行われ、指導や支援に生かされている
- 6-2 お便りや学校ホームページは、保護者や地域の方に分かりやすい内容や量になっている
- 6-3 地域資源を活用した学習を通して、地域と連携し、理解し合う取組を進めている

7 校務分掌組織の機能的運用と迅速な情報共有・課題解決による組織的な学校経営、学校予算の有効活用

- 7-1 校務分掌組織に基づいて、自らの職務分担を適切に果たしている
- 7-2 会議の精選と業務の効率化に取り組んでいる
- 7-3 学校教育目標の達成に向けて、適切な予算編成と執行に取り組んでいる
- 7-4 各種文書、個人情報等の適切な管理と手続きに取り組んでいる
- 7-5 報告、連絡、相談を常に意識し、情報の共有に努めている

8 総合育成支援教育に関する専門性の向上によるセンター機能の充実

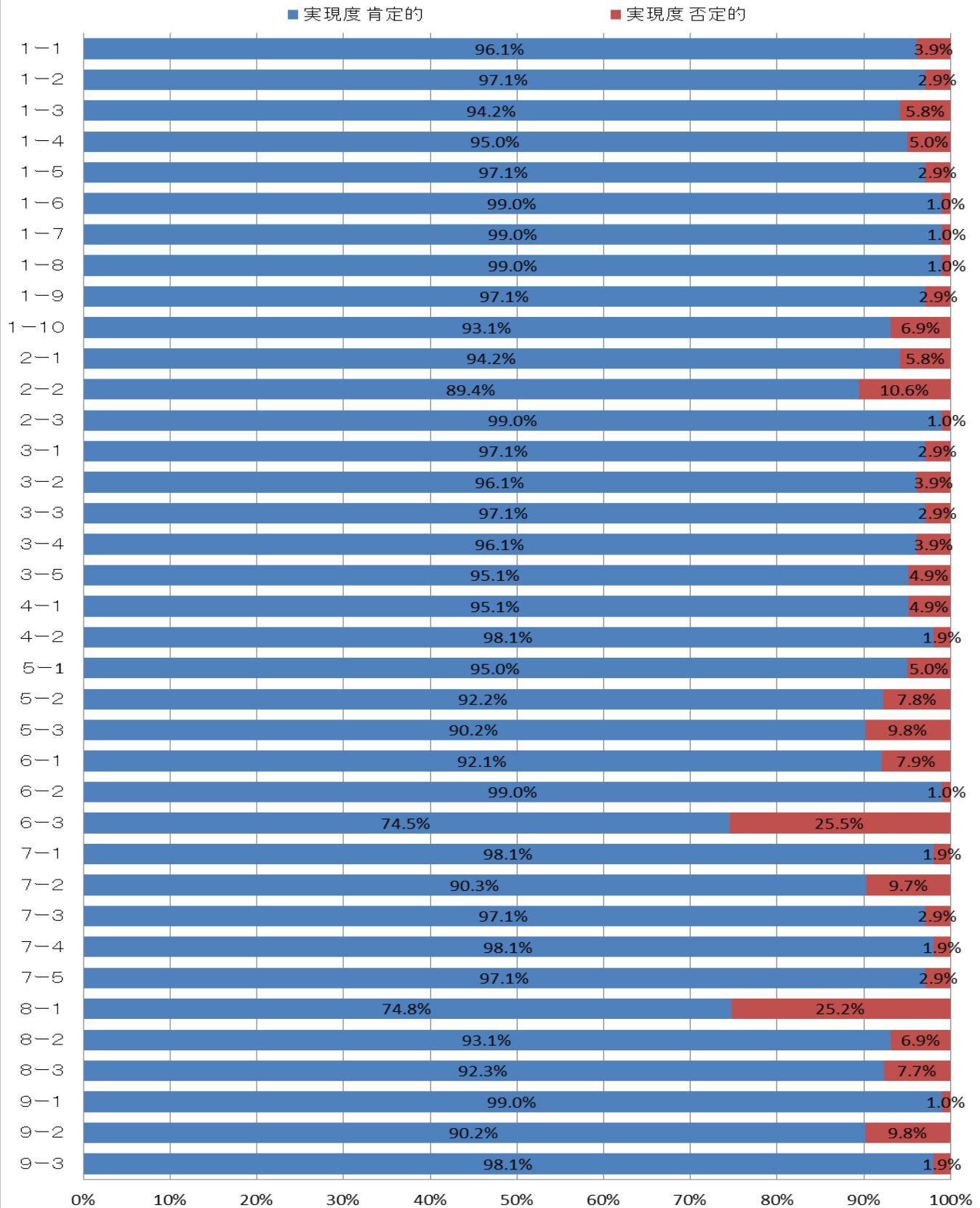
- 8-1 総合支援学校教育研究会や各種研修会に積極的に参加している
- 8-2 PTやST、ICTに関する外部専門家や外部の関係機関と協働・連携し、児童生徒への指導や支援に役立てている
- 8-3 市民、他校種、関係機関等からの相談に誠意をもって取り組んでいる

9 休校措置に対する今後の学校のあり方

- 9-1 教職員は、休校期間中保護者や児童生徒への連絡に努めることができた
- 9-2 教職員は、休校期間中児童生徒の家庭学習の支援に努めることができた
- 9-3 教職員は、休校期間中・学校再開後ともに、情報提供に努めている

<教職員全体の回答結果>

教職員アンケート



(2) 保護者

1 「個別の包括支援プラン」の活用を進め、児童生徒、教職員、保護者が一体となった「生きる力」を育む教育の充実

- 1-1 子どもは、目標を持って学習に取り組んでいる
- 1-2 子どもは、規則正しい生活を送っている
- 1-3 子どもは、自分の思いを伝える力を身につけてきている
- 1-4 子どもの目標や学習計画に基づいて、計画的に指導や支援を受けることができている
- 1-5 子どもに理解しやすいように、授業や教材に工夫がみられる
- 1-6 短期（長期）目標や評価について、学校は保護者に適切に伝えている
- 1-7 学習内容や行事計画について、学校は保護者に適切に伝えている
- 1-8 保護者からの相談について、学校は適切に対応している
- 1-9 保護者として、学校の教育目標や方針、内容を理解している
- 1-10 保護者として、参観・懇談・学習会などに積極的に参加している

2 児童生徒一人一人にとって安心安全で、意欲の高まる学習環境づくり

- 2-1 校内や教室は清掃されている
- 2-2 校内や教室は整理整頓されている
- 2-3 校内や教室は、衛生的で清潔な状態である

3 全ての教育活動を通じた規範意識の育成

- 3-1 子どもは、学校の決まりや約束を守って学校生活を送っている
- 3-2 子どもは、学校のマナーを守り、あいさつや言葉遣い等、礼儀正しい学校生活を送っている
- 3-3 子どもは、友だちに対して思いやりを持ち、お互いに協力している
- 3-4 子どもは、いじめはしてはいけないことだと学んでいる

4 自他の生命を尊び、自尊感情を高め、互いに支え合い、ともに心豊かに生きることを目指す人権教育の推進

- 4-1 子どもは、友だちや周囲の人を大切にしようとしている
- 4-2 教職員は、子どもの生活年齢や発達段階に応じた適切な言葉かけや指導・支援をしている

5 小・中・高一貫した計画的組織的な進路指導による適性に応じた進路選択と社会参加の実現

- 5-1 子どもの生活年齢や発達段階に応じて、将来の進路を考えた学習が行われている
- 5-2 進路についての情報や子どもの進路について、学校は適切に伝えている

6 校種間連携と交流及び共同学習の推進。保護者や地域の方々、大学関係者、産業界等の積極的な参画を得た、地域ぐるみ市民ぐるみの学校づくり

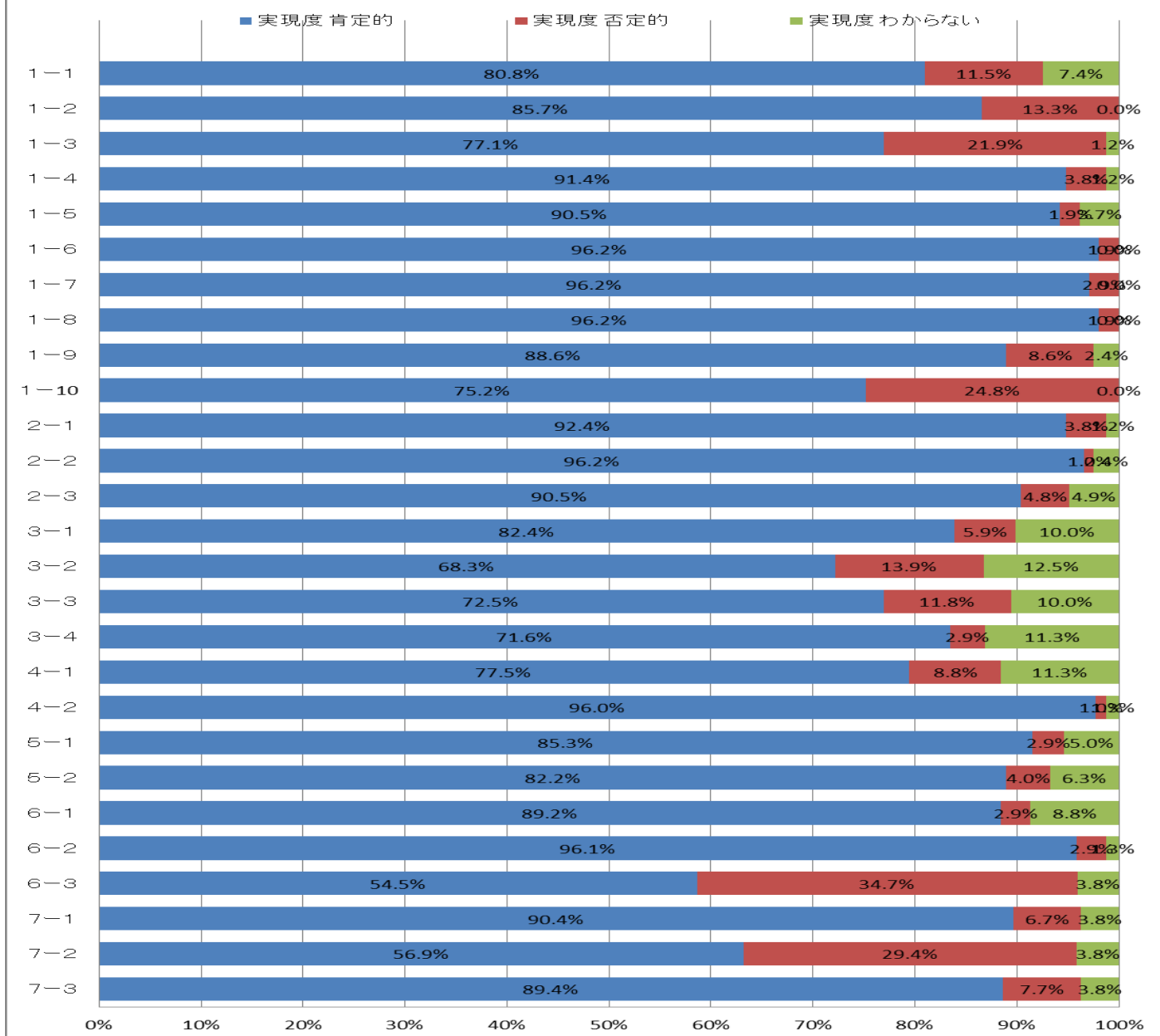
- 6-1 園や小・中学校との引継、学部や学年間の引継は適切に行われ、指導や支援に生かされている
- 6-2 お便りや学校ホームページで学校の様子がよくわかる
- 6-3 子どもは、学習や行事を通して地域のいろいろな人と関わっている

7 休校措置に対する今後の学校のあり方

- 7-1 学校は、休校期間中保護者や児童生徒への連絡を行なった
- 7-2 学校は、休校期間中児童生徒の家庭学習の支援を行なった
- 7-3 休校期間中・学校再開後ともに、学校は情報を伝えている

<保護者全体の回答結果>

保護者アンケート



(3) 児童生徒への質問項目

1 学習について

- 1-1 めあてを持って学習に取り組んでいる。
- 1-2 規則正しい生活を送っている
- 1-3 先生や友だちに自分の思いを伝えている
- 1-4 先生は、何のために勉強するかをはっきりと教えてくれる
- 1-5 先生は、わかりやすく勉強を教えてくれる

2 教室の美化や掃除、健康について

- 2-1 校内や教室の掃除をしている

2-2 学習で使うものや自分の荷物を決められた場所に片づけている

2-3 手洗いをしている

3 決まりをまもること、友だちのことについて

3-1 学校の決まりや約束を守っている

3-2 あいさつやていねいな言葉づかいができています

3-3 友だちへの思いやりを持ち、お互いに協力している

3-4 いじめはしてはいけないことだとわかっている

4 人を大切にするということについて

4-1 先生は、人を大切にすることを教えてくれる

4-2 先生は、やさしくていねいな言葉づかいをしてくれる

5 進路について

5-1 卒業後の進路や生活について学習にとりくんだ

5-2 卒業後の進路や生活について、いろいろな人からアドバイスを聞くことがあった

6 交流及び共同学習について

6-1 交流や地域の中で、楽しく学習することができた

7 休校期間中について

7-1 休校期間中も学習に取り組むことができた

<児童生徒全体の回答結果>

